

2024年度 第1回理事会 議事録

日 時：2024年4月19日（金）15:00～16:40

場 所：ハイブリッド会議（オンライン及び機械振興会館 6階 65会議室）

出席者：22名（理事19名、監事1名、事務局2名）

（会長）植田昌克 （副会長）菊地義典、辻 勇、田中文彦

（常務理事）井田斉昭、加納孝樹、田口哲也、松原潤治

（理事）菊地正人、岩崎真和、高橋丈助、松波崇宣、小原敏治、達俊彦、津井克巳

大石敬一郎、藤島忠康、片山正典、寶角雅之

（監事）鬼頭泰夫

（事務局）宇都木崇、本島浩美

ご挨拶（植田会長）

新年度がスタートし、皆様におかれましては気持ちも新たに日々、お忙しい毎日をお過ごしのことと存じます。今日は「五月晴れ」の表現が相応しい爽やかな天候になっていますが、この天候のように穏やかな、そして胸躍る2024年度であって欲しいものです。

本日の理事会は、来月の通常総会を前に昨年度の事業報告並びに決算報告をはじめ、多くの議題がございますので、さっそく、議事の進行に入りたいと思います。

皆様どうぞ宜しくお願い申し上げます。

議 事

定款第37条に則り理事会決議を行った。同様に定款第39条に基づき、植田会長、鬼頭監事を議事録署名人に選任した。

議 題

1. 審議・承認事項

- 1) 2023年度事業報告・決算報告書の件
- 2) 役員候補者の件
- 3) 役員報酬規程の件
- 4) 歯車の国際競争力に資する標準化推進補助事業の件
- 5) 新規入会承認の件

2. 協議事項

- 1) ギヤカレッジ募集について
- 2) 通常総会について

3. 報告事項

- 1) 2024年度の事業スケジュール(案)について
 - 2) 景況報告
 - 3) その他
-

議 題 / 決定・検討事項

1. 審議・承認事項

- 1) 2023 年度事業報告・決算報告書の件 資料 No. 1、2
2023 年度事業報告・決算報告書について、植田会長と井田総務委員長より説明を行った。
※2023 年度事業報告・決算報告書は、賛成多数により承認された。

- 2) 役員候補者の件 資料 No. 3
一般社団法人日本歯車工業会理事名簿（新旧）について、植田会長より説明を行った。
※一般社団法人日本歯車工業会理事名簿（新旧）は、理事 1 名の増員他は変更無し、
賛成多数により承認された。

- 3) 役員報酬規程の件 資料 No. 4
役員報酬規程について、井田総務委員長より説明を行った。
※役員報酬規程は、賛成多数により承認された。

- 4) 歯車の国際競争力に資する標準化推進補助事業の件 資料 No. 5
歯車の国際競争力に資する標準化推進補助事業について辻標準化委員長より説明を行った。
※歯車の国際競争力に資する標準化推進補助事業は、賛成多数により承認された。

- 5) 新規入会承認の件 資料 No. 6
新規入会承認について、植田会長より説明を行った。
※株式会社シマノの入会は賛助会員として賛成多数により承認された。

2. 協議事項

- 1) ギヤカレッジ募集について
今年度のギヤカレッジ募集状況について、田中委員長より説明を行った。
マスターコースは定数 30 名を大幅に超える 45 名の申込みがあり選抜委員会を開催した。
内規に基づき厳正に 30 名を選抜した結果、15 名の方に辞退していただくこととなった。
その中から 3 名は、プロフェッショナルコースに移行していただいた。
来期以降も募集をするので、引き続き応募をお願いしたい。

- 2) 通常総会について
通常総会及び工場見学に申込について、事務局より参加状況の報告を行った。
現時点の出欠回答が総会開催人数の定数未満であるため、全会員に通常総会の開催案内の
再送と申込・委任状の提出を依頼する旨を伝えた。

3. 報告事項

- 1) 2024 年度の事業スケジュール(更新)について 資料 No. 7
2024 年度の事業スケジュール(更新)について事務局より説明を行った。
田口委員長より、8 月 30 日(金)久留米高専で技術研修会を開催、7 月 25 日(木)
グリーンソナイクニ株式会社で若手経営者研究会を開催するとの説明があった。

2) 景況報告

数社より事業の景況について報告をいただいた。

- ・2023年度の決算は増収増益となった。売上は大幅に売上増だったが事業利益は前期より1%増に留まった。X社による不祥事で弊社もかなり影響が出ているが、関係各社にもご迷惑をお掛けしてしまい申し訳ない。
- ・昨年はロボット関係の大きな投資をした。ロシアの市場が良くない。生産調整が入った。ロボットだけでなく、船外機もロシア向けのものが余ってしまっている。決算は減収減益。アメリカはロボットが動き出している。このところ半導体向けのロボットは上向き。工作機械はあまり良くない。X社関係の影響は大きかった。2か月出荷のストップがかかったが直ぐ対応してもらえた。半導体用のウエハー用機械装置は微妙だが、後工程の装置の受注は上向きになってきている。
- ・近年増益で推移していたが、2023年度決算は10%程度減益になる模様。今年度はエンジン関係に関してはデータセンターや水上風車の修理船等の受注が多くなっている。売上は全体的に5%程度減で推移している。求人活動の一環で休日を3年間で6日増した。加えて給与増額の対応を行ってきた。また、教育の強化として技術力の強化で資格だけでなく事務的な資格取得（リスキリング）に力をいれる予定。
- ・昨年は増収増益で着地をした。客先との価格交渉を行いほぼ認めていただいた。1-3月は昨年のスターに比べると新規受注でなく補用品の受注が多い。昨年は食品機械があったが今年は昨年の受注状況と違う。農機具は前年並みで数は減っても売り上げに影響はない。
- ・飛行機関係の仕事が激減。

ご案内（経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 國府田勝行様）

資料：経産省_最近の政策動向について

課長補佐 國府田様より「最近の政策動向について（2024年4月版）」ご報告頂いた。

資 料

- 【資料 No. 1】2023年度 事業報告書(案)
- 【資料 No. 2】2023年度 決算報告書(案)
- 【資料 No. 3】役員候補名簿 (案)
- 【資料 No. 4】役員報酬規程 (案)
- 【資料 No. 5】2024年度歯車の国際競争力に資する標準化推進補助事業
- 【資料 No. 6】入会申込書 (株シマノ)
- 【資料 No. 7】2024年度年間スケジュール (更新)
- 『240419_(歯車工業会理事会)最近の政策動向について』

以上

2024年4月19日

一般社団法人 日本歯車工業会

会長 植田 昌克



監事 鬼頭 泰夫

